

株式会社 松屋 2016年9月上報告

1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	-13.1	-1.9
② 銀座店	-13.5	-2.1
③ 浅草店	-7.3	-1.4

① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

2. 売上高対前年増減率推移

(単位:%)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
銀座本店	16.4	5.3	5.4	9.0	6.2	-2.2	-7.0	-10.9	-10.3	-7.1	-17.5	-13.1
松屋銀座	18.2	6.4	6.1	10.2	6.6	-2.1	-7.0	-11.1	-10.7	-7.5	-18.5	-13.5
松屋浅草	-4.3	-5.3	-2.1	-5.6	0.8	-3.0	-7.2	-8.0	-5.1	-1.6	-4.4	-7.3

3. 店舗別商況

銀座店	銀座店では、前年におけるラグジュアリーブランド・宝飾・時計の免税売上高の反動が大きく、売上高は前年を下回りました。衣料部門においては、8月末に3階婦人服ゾーン全体の45%を改装し、銀座地区最大の国内アパレルブランドの品揃えを実現した婦人服キャリアゾーンが誕生、客単価がアップするなど好調に推移しています。しかしながら、衣料品全体では、高温・秋雨前線停滞の影響もあり、売上高は前年に届きませんでした。催事においては、8階イベントスクエアで文化催事「グレース・ケリー展」を開催。6万人以上の動員があり、会期中賑わいを見せました。結局、銀座店全体では、大口計上の前年差異等の要素も加わり、売上高・入店客数ともに前年に届きませんでした。
浅草店	浅草店では、「あさくさ感謝祭」を開催し、お客様を中心にお買物をお楽しみいただき、開催日においては通常日の倍の売上を確保いたしました。カテゴリー別では、婦人雑貨は好調も、食品・衣料部門が苦戦し、店全体で売上高は前年に及びませんでした。

4. 商品別売上高対前年増減率

(単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-18.6	-18.6
婦人服・洋品	-10.8	-10.9
子供服・洋品	-18.3	-18.3
呉服寝具他	-5.8	-0.3
衣料品計	-12.1	-12.0
身廻り品	-19.0	-19.0
雑貨	-20.7	-20.9
家具	-24.8	-24.8
家電	26.2	26.2
家庭用品	-21.1	-22.0
家庭用品計	-22.2	-22.6
食料品	-2.4	-0.9
食堂・喫茶	-4.3	-4.3
サービス、その他	39.5	42.2
合計	-13.1	-13.5

商品別概況(銀座店)

*紳士服・洋品は、紳士靴、革小物等は調も衣料品が苦戦し、売上高は前年を下回りました。
 *婦人服・洋品は、高温・秋雨前線停滞の影響もあり、秋物衣料品において売上が苦戦しました。
 *身廻り品は、婦人靴・ハンドバッグの秋物商材が伸び悩み、売上高は前年を下回りました。
 *雑貨は、前年の大きなインバウンドの反動から化粧品・時計が苦戦し、売上高は前年を下回りました。
 *食料品は、リニューアルをいたしました和菓子や輸入牛肉・鮮魚を中心に好調に推移するも、ワイン等の不調により、売上高は前年にわずかに届きませんでした。

(特記事項)

*エスカレーター・壁面等、館内設備の更新があり、一部の売場は面積を縮小して営業いたします。